

Ref: 14-01-0008

Shrinking Tube Control System

STCS-RTは、遠赤外線方式の収縮チューブ加工機です。作業台向けに設計されており、同時に複数の製品を加工することができます。

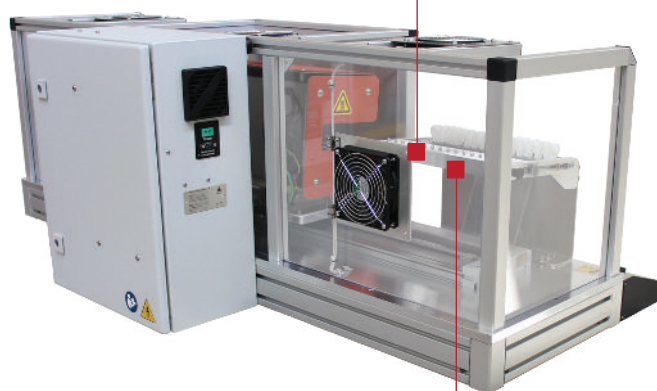
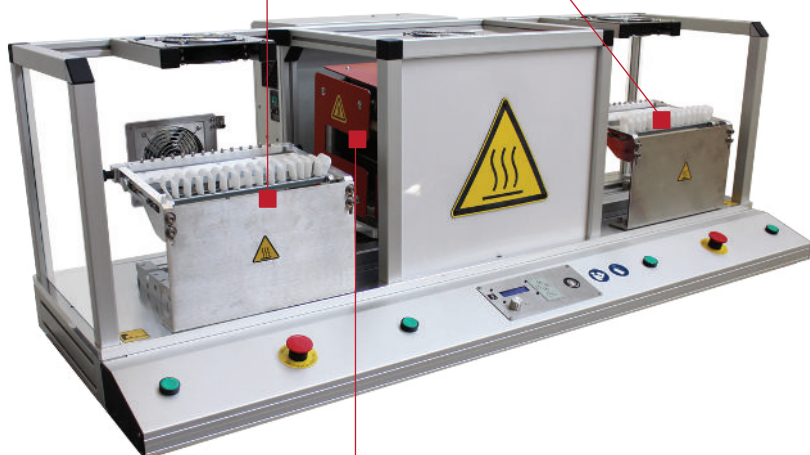
この装置は独立した2つのステーション（独立した設定パラメーター）と、可動式オープンから構成されます。各ステーションは丸端子や小さなコネクタ、部品といった様々な製品に使用することが出来るジグをご用意しております。



独立したそれぞれのステーション



各ステーションで平均12個の製品を処理できます



完全に自動化されたオープンの動き



交換が容易なジグ
(5秒以内で交換)

製品仕様

動作温度

最小	400 [°C]
最大	550 [°C]

外形寸法、質量

長さ	1500 [mm]
幅	780 [mm]
高さ	525 [mm]
重さ	123 [kg]

電源

電源	230 [V] @ 50Hz
待機時	500mA
稼働時	1 A to 16 A (Max. 3600W)

接続、通信

バーコードリーダー	Dサブ9ピン (オス)
温度センサー	Kタイプ熱電対
電源ケーブル	欧州規格1 IEC ソケット
設定	操作パネル
インターフェース	液晶16x2, ブザー、LED

収縮用チャンバー

収縮範囲 (加温エリア)	95 x 285 [mm]
ヒーター熱量	1650 W

- ▲ 設定項目: 加熱温度、収縮時間、他;
- ▲ 2つの独立したステーション (独立したパラメーター);
- ▲ 2つの異なる作業モード: M1は温度と収縮時間の制御、そしてM2は事前に登録された設定を使うモード (100通り);
- ▲ 設定の変更は手動または専用ソフトSTCS-RCT(Excelファイルの書き込み)にて行うことができます;
- ▲ 登録された設定を選択するにはバーコードリーダーで自動に行うか、制御BOXのツマミまたは操作パネルにて手動で行うことができます;
- ▲ 各ワークの組み合わせに対する収縮条件の選択を容易にするために、あらかじめ設定された内容に名前をつけて使用することも可能;
- ▲ チューブの位置決めをする為のストッパー付き調整可能ジグ;
- ▲ 簡単に交換ができるジグ;
- ▲ 手動、自動校正;
- ▲ 設定変更はパスワードによってロックされています;
- ▲ ハードウェアの動作確認のための特別なメンテナンスモード;
- ▲ 部分的及びトータルサイクルカウンター;
- ▲ 稼働時間カウンター;
- ▲ 英語、フランス語、ポルトガル語、スペイン語の切り替えが可能。

作業

作業者はステーションに製品を並べて作業を始めます。

製品を並べた後、2つの緑のボタンを押すと、装置中央のステーションよりオープンが移動し、収縮作業が開始されます。

収縮時間が経過した後、オープンが中央に自動的に戻りますので、この間に、作業者は、もう一方のワークステーションで作業を始めることができます。

オプション

- ▲ 追加ジグ (Ref: 06-01-0058)

